

公益財団法人中島記念国際交流財団助成 2020年度留学生地域交流事業

SDGsグローバルリーダーシップ 地域交流事業

1

事業主旨

本事業は、琉球大学の留学生の短期受入「グローバルリーダーシッププログラム」によるSDGs（持続可能な開発目標）課題解決活動を通じた留学生と地域との交流促進を目的とする。

SDGsの中でも特に4)質の高い教育、8)労働環境と経済成長といった島嶼地域としての沖縄が避けて通れない課題について、留学生の多様な視点を活用し、離島とのオンライングローバル教育、地域振興のための持続的観光マネジメント・モニタリングを実施する。

2

- ・ 離島とのオンライングローバル教育交流
(SDGs #4 質の高い教育)
- ・ 地域振興のための持続的観光マネジメント・モニタリング
(SDGs #8 労働環境と経済成長)

3

期待される波及効果

本事業の実施により、教育機会の不均衡にあえぐ離島地域に、グローバル意識向上のための安定的かつ多様な教育リソースを提供することが可能となり、この事例は多くの離島を抱える沖縄県にとって大きな波及効果が期待できる。また、すでに観光立県としての地位を確立している沖縄県において、離島を含む観光資産に持続的かつグローバルな視点を導入することで、グローバルスタンダードに訴えうる質的転換を促進させることができる。特にコロナ禍による観光事業の停滞に対し、本事業における海外からのオンライン・モニタリングを含むグローバルスタンダードの視点の導入はビヨンド・コロナの時代に向けての発展的なソリューションの基盤作りとなる。

4

期待される波及効果

- ・離島地域へのグローバル意識向上のための多様な教育リソースの安定的供給
- ・グローバルスタンダードに耐えうる観光産業の質的、持続的転換（特にビヨンド・コロナの時代に向けての発展的なソリューションの基盤作り）

公益財団法人中島記念財団

ナカシマホールディングス株式会社が、岡山県内の留学生支援およびスポーツ振興を目的として設立した記念財団。2013（平成25）年に一般財団法人として設立され、2014（平成26）年、公益財団法人に移行。

公益財団法人中島記念国際交流財団助成 2020年度留学生地域交流事業

独立行政法人日本学生支援機構が、公益財団法人中島記念国際交流財団から委託された資金を基に、地域における外国人留学生と日本人等住民との相互理解促進に係る事業を助成することにより、日本の諸地域における外国人留学生の適切な受入れ環境を整備し、留学生交流を推進することを目的とする。

7

琉大のグローバル化

- ・ 短期受入グローバル・リーダーシッププログラム
 - ・ グローバル津梁プログラム副専攻
- * 国際共修を通じて協働

8

Learning Goals 学修目標

English Proficiency		Competencies グローバルコンピテンシー			SDGs
		イノベーション	国際協働	責任・信頼	
Lv 4	Critical Thinking	Students can make a critical judgment of new values in comparison to values of others.	Students can make a critical judgment when managing complex issues or seemingly incompatible logic comparing with others.	Students can make a judgment of operating responsible decisions and actions comparing with others.	Students can incorporate other perspectives using problem solving skills in order to find a common solution.
Lv 3	Origination & Organization	Students can demonstrate the ability to manage both new values and their risks arising from unforeseeable issues.	Students can demonstrate the ability to manage complex issues or seemingly incompatible logic.	Students can demonstrate to others operating decision making with self-regulation and taking responsibility for their actions.	Students apply SDGs to a particular problem adopting a specific position.
Lv 2	Application & Analysis	Students can manage applying creative ideas to complex problems through anticipation and verification.	Students can manage situations in conflict by considering their backgrounds and gaps.	Students can manage real-life problems and build trust spontaneously by analyzing situation and needs of them.	Students produce original research of SDGs and share their findings.
Lv 1	Knowledge & Comprehension	Students know the importance of curiosity and an open mind toward new ideas, perspectives, and experiences to create new value.	Students know different points of view could be the result in tensions and dilemmas.	Students know owning locus of control and sense of integrity are essential when they take responsibility	Students acquire and demonstrate a basic knowledge of SDGs and can interpret them in their own words.

9

琉大のグローバル化

- ・ 短期受入グローバル・リーダーシッププログラム
- ・ グローバル津梁プログラム副専攻

留学生との国際共修による、グローバル・グローバルな視点での地域課題への取組

チャンプリンガル Champlingual

国際共修においては、言語の多様性を尊重しています。英語によるコミュニケーションを基本としながらも、日本語、うちなーぐちの学習を望んでいる学生、あるいはそれ以外の言語しか使用できない学生に対し、目的に応じて適切な言語使用を推奨し、最終的にはSDGsの目標である「だれ一人取り残さない」コミュニケーション空間を創出しています。

11

SDGsグローバルリーダーシップ 地域交流事業

伊江島 11/27・28

伊江中学校とのグローバル交流
伊江島観光資産のモニタリング

南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

12

SDGsグローバルリーダーシップ 地域交流事業

参加者

留学生2名

パラオ共和国1名、ブラジル1名

元留学生2名

マーシャル諸島共和国2名

オンライン参加留学生

台湾1名、インドネシア1名

13

伊江島 11/27

伊江中学校とのグローバル交流

空手体験



玉城校長自らの指導



14

伊江島 11/27

伊江中学校とのグローバル交流

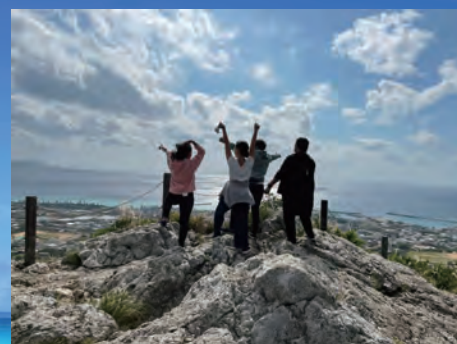
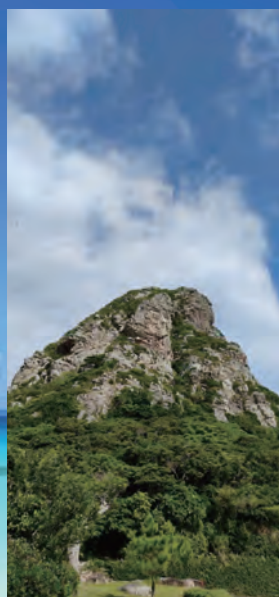
海外とのオンライングローバル交流



15

伊江島 11/28

伊江島観光モニタリング



16

南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

斎場御嶽ガイドツアー



伝統衣装体験

(SNSで世界中からの反響が最も大きかった一枚)



17

南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

ヒーリング乗馬体験



18

南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

第一次産業再興のためのイチゴ農園体験

本国の観光産業開発としての技術輸入も検討



南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

奥武島ビーチクリーン



インドネシア



オンラインで海外から
モニタリング！



南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

マインドフルネス瞑想

聖地を巡りながらの心の原点回帰



21

南城市 12/5~7

南城市ウェルネス観光資産モニタリング

アクティビティの後

香港理工大の学生とのオンラインディスカッション



22



23

SDGsグローバルリーダーシップ 地域交流事業

1月
フィードバックプレゼンテーションを予定



24